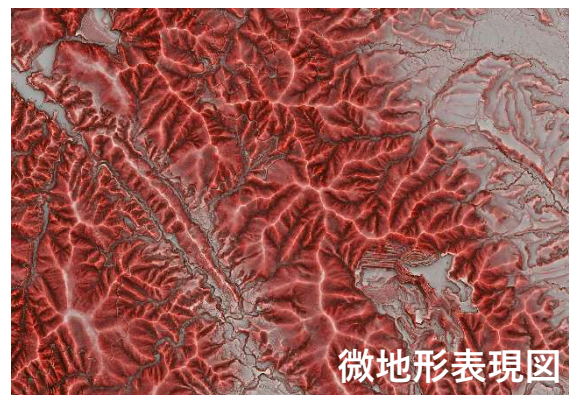
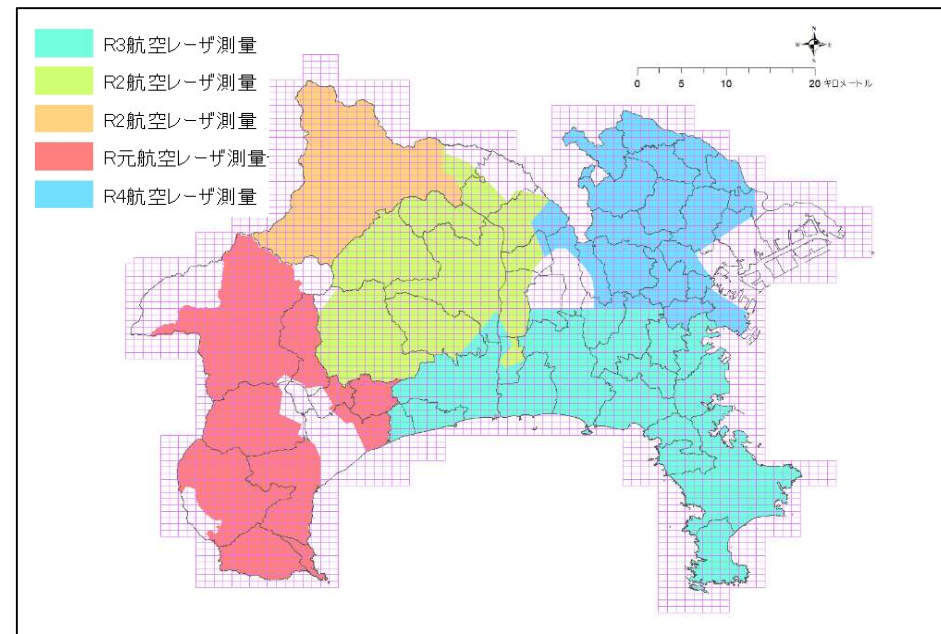


航空レーザ測量結果のオープンデータ化について

- 令和元年度～令和4年度にかけて、県のほぼ全域の森林について航空レーザ測量を実施。
3次元点群データや空中写真を取得。地形データや各種図面データとして活用が可能。
- データ提供の依頼があった場合は無償で提供している。
令和5年度は**39件**の提供依頼あり。



情報提供の依頼が多く、県でもオープンデータ化を推進していることから、G空間情報センターでの公開を開始（令和6年10月～）

G空間情報センター：

様々な主体が整備している地理空間情報を搭載し、産官学を問わず自由に多様なデータを共有することを目的としたプラットフォーム。（一社）社会基盤情報流通推進協議会が運営。現在、697の組織が14,396のデータセットを登録（R7.1.16現在）



（G空間情報センターHPより）

データセット数	ファイル数	登録組織数
14,396	88,752	697

データセット一覧

データを探す

エリアを入力	キーワード入力	組織名	有償データ	テーマ
エリア検索	検索	一覧	一覧	一覧

今後も、情報の更新など、積極的にオープンデータ化を行っていく予定